⑦　右へのティプル・シャッセ

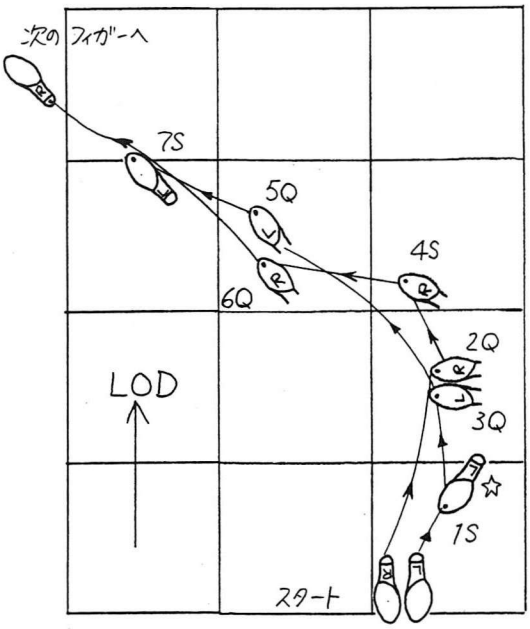
The Tipple Chassé to Right

男　　性

ナチュラル・ターンの３歩を終え、ＬＯＤに背面したところから始め、後半はフォワード・ロック・ステップにつながっています。

～右膝をゆるめてから～

1. 左足　ＬＯＤに沿って後退し右回転を始めます。　S
2. 右足　横に小さめにステップ。今、中央に面しています。　Q
3. 左足　右足に閉じます。　Q
4. わずかに右回転しながら、右足を横少し前にステップします。次にフォワード・ロック・ステップの２歩目からをアップの状態で入ります。　S
5. 左足を斜め前にステップします（左ＳＬ）。　Q
6. 右足　左足後ろにクロスします。　Q
7. 左足　斜め前にステップします。　S



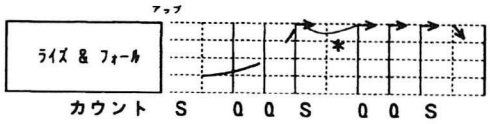
（男性）
ティプル・シャッセ

ここに　気をつけましょう！

- ２～４歩は徐々にライズし、５～７はアップの状態で踊り、７の終わりでロウアします。「徐々にライズ」はプログレッシヴ・シャッセやフォワード・ロック・ステップでも出てきました。一歩ずつ踊って確認しましょう。
- 基本ではティプル・シャッセにスウェイはかかりませんが、装飾的に右スウェイをつけることもできます。その時は、顔を右に返し２～３でライズは少なめ、４でロウア（ＴＨ、左足のＩＥ）し、フォワード・ロック・ステップにつなげます。

【フットワーク】①ＴＨ　②Ｔ　③Ｔ　④Ｔ
⑤Ｔ　⑥Ｔ　⑦ＴＨ

【回　転　量】１～２で右に 1/4 回転、３～４で更に 1/8 回転します。

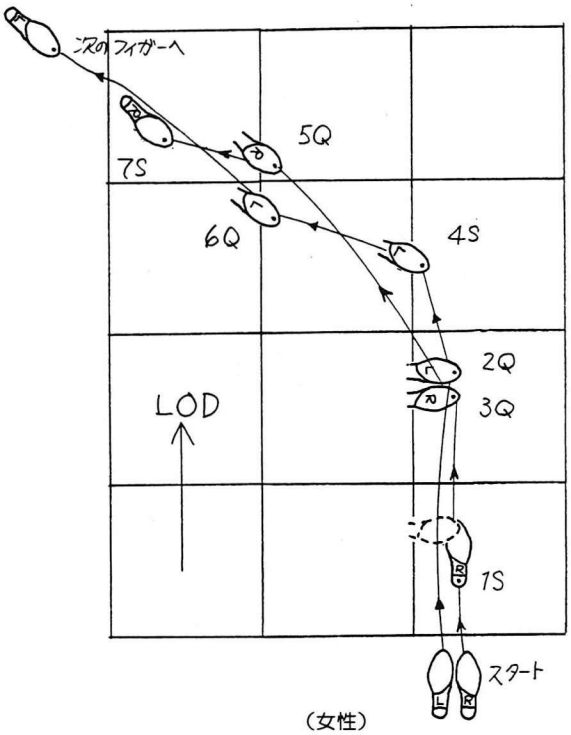


カウント		S	Q	Q	S	Q	Q	S
ステップ		1	2	3	4	5	6	7
スウェイ	（男）	—	-	-	—	-	-	—
	（女）	—	-	-	—	-	-	—
C.B.M.	（男）	○	-	-	—	-	-	—
	（女）	○	-	-	—	-	-	—

＊わずかに膝をゆるめた場合

後半の3歩はロック・ステップですから、実質覚えるところは初めの4歩です。この4歩を『4歩だけ』と考えると『できそう』な気になってきませんか。そうした積極的な考え方をするのも上達の秘訣です。

英語の〝ティプル〟には『深酒をする』の意味があります。ステップ全体の雰囲気からこの意味だろうという気がします。



（女性）
ティプル・シャッセ

女　性

ナチュラル・ターンの3歩目を終え、LODに面したところから始め、後半はバックワード・ロック・ステップにつながっています。

～左膝をゆるめてから～

1. 右足　LODに向かって前進しながら右回転を始めます。　S
2. 左足　横にステップ。今、中央に背面しています。　Q
3. 右足　左足に閉じます。　Q
4. わずかに右回転をしながら，左足を横少し後ろにステップします。ここからバックワード・ロック・ステップの2歩目からをアップの状態で入ります。　S
5. 右足　中央斜めの方に後退します（右SL）。　Q
6. 左足　右足前にクロスします。　Q
7. 右足　右斜めに後退します。　S

ここに 気をつけましょう！

- 2～4は徐々にライズしましょう。そのためは1歩目をヒールから出ることが大切です。ナチュラル・ターンの3歩目を終えた形がヒールで出られる態勢になっているかどうかのチェックも必要ですね。
- 基本ではティプル・シャッセにスウェイはかかりませんが、装飾的に左スウェイをつけることもできます。男性にあわせましょう。

【フットワーク】①HT　②T　③T　④T
⑤T　⑥T　⑦TH

【回　転　量】1～2で右に1/4回転し、3～4で更に1/8回転します。